

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ	https://www.tr.mufg.jp/
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.nozawa-kobe.co.jp 不測の事態により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問い合わせ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)

特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開設いただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

この報告書についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

お問い合わせ <https://www.nozawa-kobe.co.jp/ir/mail.php>



この報告書は、環境に配慮した植物油インキを使って印刷しています。

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第164期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の「報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

2024年6月



代表取締役社長 野澤 俊也

当期の取り組みと業績

2024年3月期の連結業績は前期比増収・増益

当連結会計年度におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が一段と進み、企業収益は増益傾向にある一方で、米国金融政策の動向や中国経済の景気減速懸念、ウクライナ侵攻・中東情勢の悪化等、景気下振れリスクが高まる状況で推移しました。建築材料業界におきましても、資材高騰による市況の悪化が徐々に増大しており、先行き不透明な事業環境が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、「安らぎと安心の創造」のコーポレートメッセージのもと、お客様のニーズの多様化や、デザイン志向の広がりに対応した商品の拡充を図りました。

新商品については、当下期は主力の押出成形セメント板「アスロック」に3つの商品を投入しました。本年1月には、熟練した外壁塗装職人しか表現できなかった独特なムラを工場塗装

で対応可能にし、交じり合った二色の濃淡が情趣ある外観を演出する工場複色塗装品「淡斑(あわむら)」を発売しました。また2月には、パネルの表層をたがねやのみで削った跡を再現したデザインパネルで、アスロックならではの重厚感ときめ細やかな質感が調和し、威風ある壁面を構成する「ラインピール」と、パネル表面に施したリブの片側を傾斜にすることで、太陽の動きに伴いリブの影が変化し、時間の経過で壁面全体が幻想的に遷り変わる「ドミノラインT」の2つのデザインパネルを発売しました。

当連結会計年度は鉄骨造着工床面積が前年度を割り込む状況で推移しましたが、販売部門では高付加価値商品の拡販に注力し、メンテナンスフリーと工期短縮も実現するカーテンウォール「アルカス」の販売が伸長したこと、光触媒でセルフクリーニング効果が期待でき、全ツヤ消しマット調の落ち着いた質感をもつ工場塗装品「ルミセラコート」の販売が伸長したことや、価格改定が浸透したこと等から、「アスロック」の

売上高は前期比増収となりました。住宅用商品についても、高遮音床材・軽量外壁材ともに堅調に推移し、前期比増収となりました。スレートボードについては、簡単な施工でコンクリート打ち放し風の内装仕上げを表現する「フレキシブルシート素地シリーズ」が好評を博しており、前期に続き増販となったこと等から、スレートボード売上高は前期比増収となりました。

生産部門では、インフレ圧力が日増しに強くなる経営環境のもとNNPS(ノザワ・ニュー・プロダクション・システム)による改善活動を一層推進し、コストダウンを追求しました。

品質保証部門では、お客様からのご意見を収集し、顧客満足度向上を目指して製品品質・施工品質の維持向上に努めました。

管理部門では、社内提案制度を見直し奨励金を引き上げ、また、前年に続き従業員への譲渡制限付株式の割当てを行うなど、福利厚生充実、従業員の労働意欲増進及び企業価値向上を図りました。また、コミットメントライン契約についても年間総額20億円で継続し、財務基盤の安定化を図りました。

これらの結果、品種別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は111億21百万円(前期比9.9%増加)、住宅用高遮音床材は18億66百万円(前期比0.8%増加)、住宅用軽量外壁材は46億89百万円(前期比27.4%増加)となり、押出成形セメント製品合計では176億77百万円(前期比12.9%増加)に、耐火被覆等は14億20百万円(前期比13.1%減少)、スレート関連は9億20百万円(前期比10.7%増加)となったこと等から、当連結会計年度の売上高は230億74百万円(前期比10.0%増加)となりました。

利益面については、原材料価格は上昇を続け、人件費についてもベースアップの実施や外注増加により前期比増となり、販売数量増による影響も併せ、原価アップとなりましたが、工場では、NNPS改善活動によるコストダウンの推進等に

より、売上原価の上昇額を圧縮するとともに、販売数量増や販売価格改定による増収効果により、営業利益は17億80百万円(前期比76.8%増加)、経常利益は19億38百万円(前期比68.9%増加)、親会社株主に帰属する当期純利益は、訴訟損失や固定資産除却損を計上したこと等により8億74百万円(前期比79.8%増加)となりました。

今後の見通し

建築材料業界におきましては、各企業の建設投資に対する慎重姿勢が継続することが想定され、また、物流業界をはじめとした2024年問題の影響等、予断を許さない状況で推移する見通しです。

このような状況のなか、お客様のニーズを反映したデザインパネルや、環境対応パネルや素地ボードなど当社独自の高付加価値商品の積極的・戦略的な営業展開で競合製品との差別化を図り、収益拡大を図ってまいります。

利益面では、資源高の影響が続くことが想定され、人件費の増加も見込まれることから原価高で推移すると見込まれますが、NNPS改善活動を実行するとともに、製造現場全体の人材育成を図り改善力を向上させ、コストアップ抑制に継続して取り組み、利益確保につなげてまいります。

2025年3月期の連結業績は、売上高235億円、営業利益20億円、経常利益21億円、親会社株主に帰属する当期純利益14億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



特集 ESG経営への取り組み

環境(Environment) — カーボンニュートラル

企業統治(Governance) — 法令順守

2024年物流問題

当社は、主力商品のアスロックを、製造工場から全国の施工現場まで、日々多くのトラックを利用して輸送しています。

2024年物流問題におけるドライバーの残業規制、荷待ち時間の規制の課題に対して、以下の対策を実施します。

課題と対策

課題1

労働時間の規制による走行距離の減少。

対策

- 輸送基地設置による2次配送の実施。
- 海上輸送経路の開拓。

課題2

荷待ち時間の規制

対策

- 受付・入庫時間、積込完了時間、出荷時間のデータを入力し、運送会社と情報共有。
- 便ごとの荷揃いから施工現場を離れるまでの全行程の詳細計画及び実績確認の仕組みづくり。



顧客に迷惑をかけることなく、今まで通りの運送能力を確保することを最優先事項として取り組み、必要な商品をお届けする体制を構築してまいります。

社会(Social) — 従業員エンゲージメント向上

創業以来「人を大事に」という精神のもと、人的資本(人財)が企業価値向上に資するものとして、従業員エンゲージメント向上を最も重要な経営課題の一つとして捉えています。

各人が、能力を最大限発揮できるよう、社員の能力を100%発揮できる環境づくり、能力自体を向上するような人財育成、組織全体の効率化や問題解決、社員のモチベーション向上や働きやすい環境の構築など、従業員エンゲージメント向上となるよう努めています。

従業員エンゲージメント向上への取り組み

- 従業員持株会制度改定⇒奨励金による福利厚生充実。
- 提案制度改定⇒ちょこっと提案導入による提案制度への参加意識向上。
- 基本給のベースアップを2年連続で実施⇒物価上昇等の社会情勢への対応。
- 社員の誕生日祝い金としてQUOカードを支給⇒社長メッセージカードを添え、社員への感謝の意を込めて贈呈。
- 健康づくりチャレンジ企業⇒社員の健康促進(健康診断で癌マーカー受診の追加)。

企業統治(Governance) — 譲渡制限付株式インセンティブ制度導入

役員・譲渡制限付株式報酬制度

本制度は、当社の取締役(社外取締役を除く。)に当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株価変動のメリットとリスクを株主の皆様と共有し、株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲を従来以上に高めることを目的として、対象取締役に対し、譲渡制限付株式を割り当てる報酬制度を第164回定時株主総会に上程・決議しました。

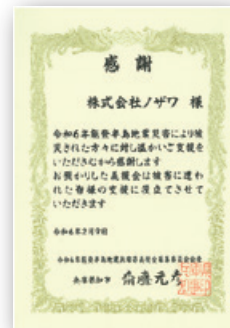
従業員・譲渡制限付株式制度

ノザワグループ全従業員に対してグループの企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、経営への貢献意欲を従来以上に高めることを目的として、譲渡制限付株式制度を導入しました。また、福利厚生増進策の一環としての側面もあることから従業員エンゲージメントの向上にも貢献しています。

当社は地域社会に貢献する企業を目指し、積極的に社会貢献活動に取り組んでいます。目標とする企業像の一つとして「環境保全を主眼に置いた次世代の事業を模索し、人々にやすらぎと安心を提供し、社会への貢献を企業の発展と考える企業」を目指しています。

「令和6年能登半島地震」による被災者及び被災地支援

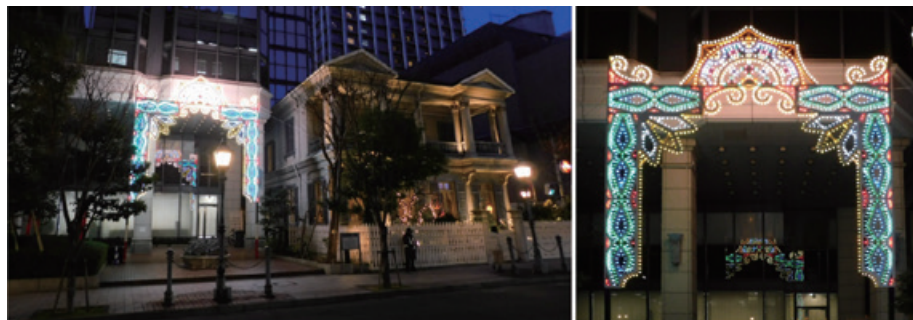
2024年2月、「令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会」を通じて、200万円を寄付したことに對して、兵庫県より感謝状をいただきました。一日も早く、被災者の皆様が平穏な生活を取り戻されることを心よりお祈り申し上げますとともに、過去の震災で得られた教訓から、知恵と努力で、人々の明るい笑顔や楽しい思い出を守り、「やすらぎと安心の創造」を通じて、社会に貢献してまいります。



兵庫県義援金募集委員会からの感謝状

「神戸ルミナリエ」に協賛。当社本社ビル「15番館」の公開空地に作品を展示

2024年1月19日(金)より、「神戸ルミナリエ」が4年ぶりに開催されました。当社は、阪神・淡路大震災の犠牲者の鎮魂と復興への願いを込めて、「神戸ルミナリエ」に協賛し、当社本社ビル「15番館」の公開空地を提供、作品を展示いたしました。今後も、阪神・淡路大震災の復興を祈願した「神戸ルミナリエ」を応援してまいります。

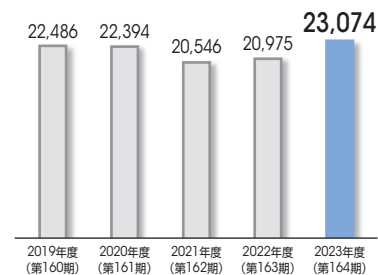


当社本社ビル「15番館」公開空地の展示作品

売上高

23,074 百万円

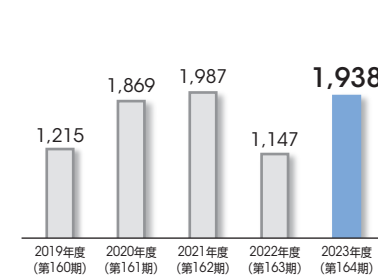
前期比 10.0% 増



経常利益

1,938 百万円

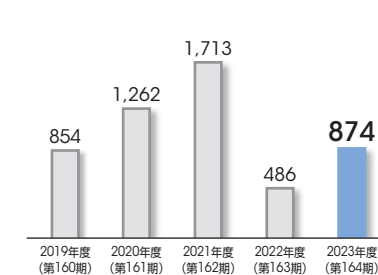
前期比 68.9% 増



親会社株主に帰属する当期純利益

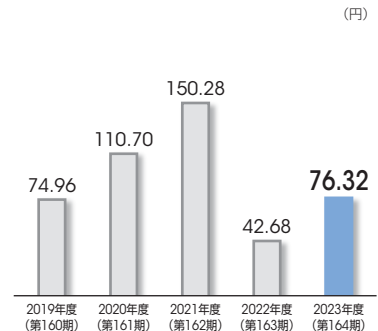
874 百万円

前期比 79.8% 増



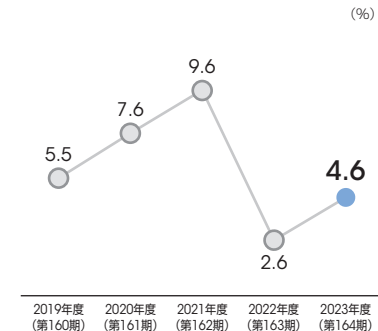
1株当たり当期純利益

76.32 円



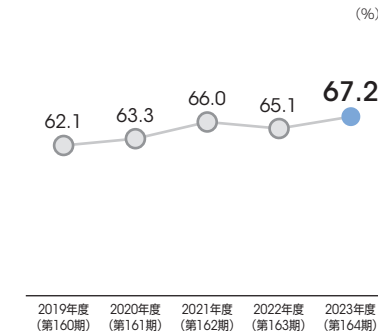
自己資本当期純利益率

4.6 %



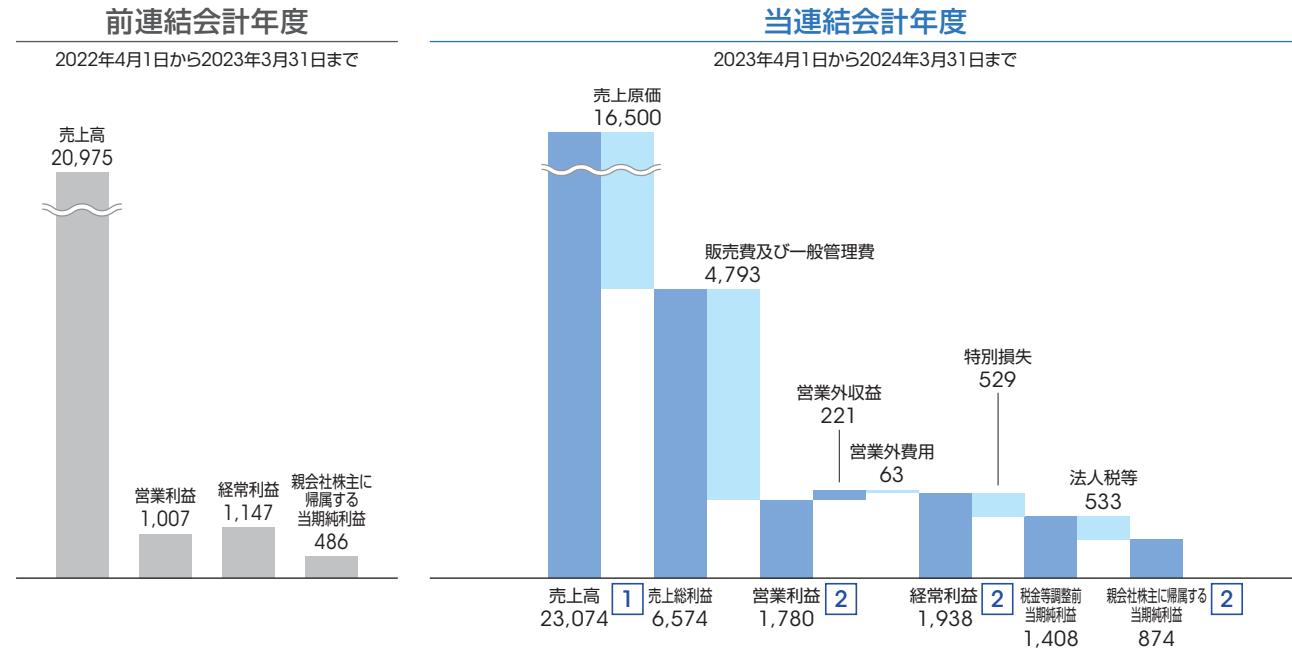
自己資本比率

67.2 %



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



POINT

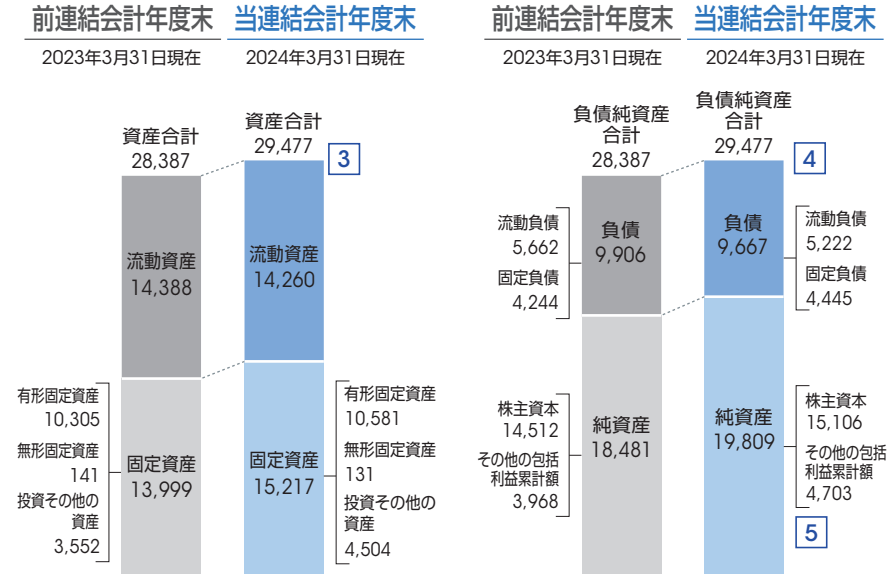
1 売上高の状況

品別別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は111億21百万円（前期比9.9%増加）、住宅用高遮音床材は18億66百万円（前期比0.8%増加）、住宅用軽量外壁材は46億89百万円（前期比27.4%増加）となり、押出成形セメント製品合計では176億77百万円（前期比12.9%増加）に、耐火被覆等は14億20百万円（前期比13.1%減少）、スレート関連は9億20百万円（前期比10.7%増加）となったことから、当連結会計年度の売上高は230億74百万円（前期比10.0%増加）となりました。

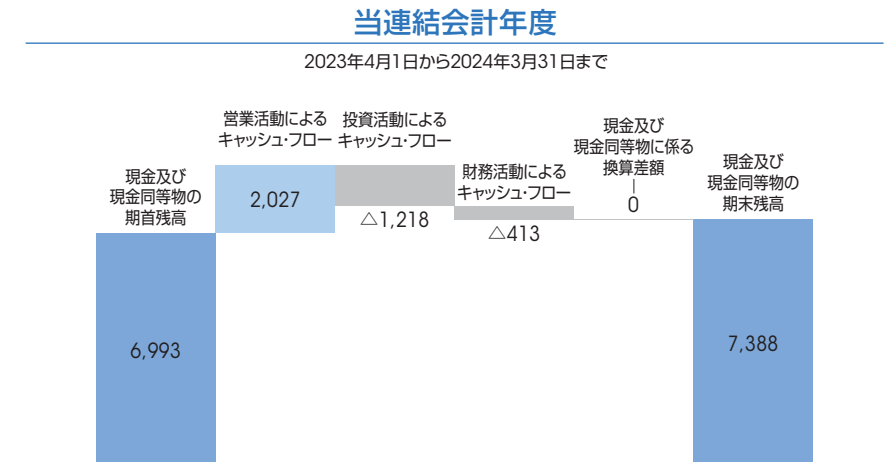
2 利益の状況

原材料価格は一貫して上昇を続け、人件費についてもベースアップの実施や外注増加により前期比増となりました。これらの要因や販売数量増による影響も併せ、原価アップとなりましたが、工場では、NNPS（ノザワ・ニュー・プロダクション・システム）改善活動によるコストダウンの推進等により原価ダウンとなり、売上原価の上昇額を圧縮するとともに販売数量増や販売価格改定による増収効果により、営業利益は17億80百万円（前期比76.8%増加）、経常利益は19億38百万円（前期比68.9%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は8億74百万円（前期比79.8%増加）となりました。

連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



POINT

3 資産の状況

「受取手形、売掛金及び契約資産」が7億2百万円減少したものの、「投資有価証券」が10億70百万円、「現金及び預金」が3億95百万円増加したこと等から「資産合計」は、前連結会計年度末に比べ10億89百万円増加し294億77百万円となりました。

4 負債の状況

「末払法人税等」が76百万円、「訴訟損失引当金」が3億1百万円増加したものの、流動負債の「その他」が5億91百万円、「退職給付に係る負債」が80百万円減少したこと等から「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ2億39百万円減少し96億67百万円となりました。

5 純資産の状況

「その他有価証券評価差額金」が6億94百万円、「利益剰余金」が4億75百万円増加したこと等から、「純資産合計」は13億28百万円増加し198億99百万円となりました。

6 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益14億8百万円、減価償却費7億27百万円等の資金の増加要因があったこと等から20億27百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出11億28百万円等の資金の減少要因があったこと等から12億18百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、親会社による配当金の支払額3億98百万円等の資金の減少要因があったこと等により4億13百万円の減少となりました。

この結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物は73億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億95百万円増加いたしました。

会社概要 (2024年3月31日現在)

社名 株式会社ノザワ
NOZAWA CORPORATION
創業 1897年8月17日
設立 1913年9月28日
資本金 24億4,900万円
従業員数 347名 (連結)
子会社 株式会社ノザワ商事
株式会社ノザワトレーディング
野澤貿易 (上海) 有限公司

役員 (2024年6月27日現在)

代表取締役社長 野澤 俊也
専務取締役 三浦 竜一
常務取締役 米田 剛
常務取締役 邑橋 将男
常務取締役 松村 正昭
取締役 濱本 康二
取締役 藤井 彦二
取締役 福田 光太
社外取締役 小吉 鹿樹
社外取締役 金井 弘一
社外監査役 小川 佳男
社外監査役 岡 伸一

ネットワーク (2024年3月31日現在)

- 本社 〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 TEL 078-333-4111(代)
- 支店・営業所
- 札幌支店 札幌市中央区大通西1-14-2 (桂和大通ビル50)
- 仙台支店 仙台市青葉区一番町2-8-15 (太陽生命仙台ビル)
- 東京支店 東京都中央区新川1-4-1 (住友不動産六甲ビル)
- 名古屋支店 名古屋市中区錦2-4-15 (ORE錦2丁目ビル)
- 関西支店 神戸市中央区浪花町15番地
- 広島支店 広島市中区小町3-25 (三共広島ビル)
- 松山営業所 松山市大手町2-9-4 (石丸ビル)
- 九州支店 福岡市博多区博多駅前1-4-4 (東京建物博多ビル)



- 研究所
- 技術研究所 埼玉県深谷市折之口1851-4
- 工場
- フラノ事業所 北海道富良野市山部東町4-1
- 埼玉工場 埼玉県比企郡吉見町長谷1947
- 播州工場 兵庫県加古郡播磨町古宮字小谷102-1
- 高砂工場 兵庫県高砂市高須1-1
- 海外関連会社
- 野澤貿易(上海)有限公司 中国上海市長寧区天山路8号 上海兆益科技园 702B室

(2024年3月31日現在)

株式の状況

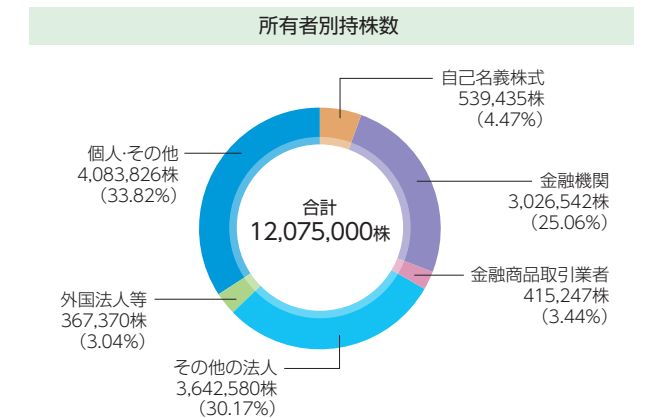
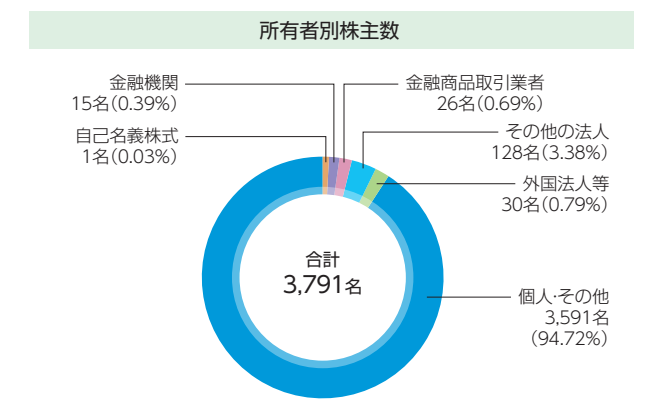
発行可能株式総数 30,000,000株
発行済株式の総数 12,075,000株
株主数 3,791名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社三井住友銀行	567	4.92
ノザワ取引先持株会	519	4.50
神栄株式会社	486	4.21
日本生命保険相互会社	436	3.78
損害保険ジャパン株式会社	398	3.45
CBC株式会社	301	2.61
日工株式会社	284	2.46
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	262	2.27
株式会社トクヤマ	262	2.27
ノザワ従業員持株会	238	2.06

(注) 持株比率は自己株式 (539,435株) を控除して計算しております。

株式分布状況



ホームページのご案内

- URL <https://www.nozawa-kobe.co.jp>
当社ホームページでは、株主・投資家の皆様によりわかりやすい情報発信に努めてまいります。
- URL <https://www.asloc.co.jp>
押出成形セメント板「アスロック」の特設サイトです。
- URL <https://www.nozawa-kobe.co.jp/alcus/>
超高層建築向けカーテンウォール「アルカス」の特設サイトです。

アスロック公式SNSのご案内

- アスロック公式Instagram
アカウント名: @asloc_official
URL: https://www.instagram.com/asloc_official/
- YouTubeアスロック公式チャンネル
チャンネル名: アスロック公式チャンネル
URL: <https://www.youtube.com/channel/UCMtr-PyR5pQOd8MVRzFeVIQ/>